



「サバイバルマスターになろう！」第3弾は「シェルター」 簡単なロープワークで雨風を防ぐ場所を作ります

3月7日(日)開催！！

138タワーパークでは、3月7日（日）に「君もサバイバルマスターになろう！」を開催します。今回の第3弾は、簡単なロープワークで「シェルター（雨風を防ぐ場所）」をつくる方法を学びます。

2011年3月11日、東日本大震災が発生しました。こうした自然災害を風化させず、今後役に立てていくことが重要です。本イベントでは、災害発生時に必要な心構え、技術などを身につけ、災害時に人の手助けができるような人材育成の一助となることを目指しています。

ご多忙とは存じますが、是非ご取材並びにご掲載のほどよろしく申し上げます。



シェルターのイメージ

君もサバイバルマスターになろう！ シェルター編	
開催日時	3月7日（日） 10:00～16:00
集合場所	ツインアーチ138入口前
定員	25名
内容	災害時に生き延びるために必要なスキルを学ぼう！サバイバルマスター養成講習会を、ファイヤーなど8つのテーマごとに行きます。 <u>今回は、簡易的なシェルターを簡単なロープワークで作る方法を学びます。</u>
協力	一般社団法人72時間サバイバル教育協会、葉栗連区地域づくり協議会

【公園からのお願い】

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、日常的なうがい、手洗い、咳エチケットにご協力ください。発熱や呼吸器症状など、体調不良を感じた場合は外出を控えてください。皆さまには、ご迷惑をおかけしますが、ご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

◆お問い合わせ先◆

〒491-0135 愛知県一宮市光明寺字浦崎 21 番地 3
 138 タワーパーク企画広報 鈴木・小田・重本
 電話 0586-51-7105 FAX 0586-51-7107
 ホームページ <https://kisosansenkoen.jp/>



公園マスコットキャラクター ミズリン

【サバイバルマスターになろう！とは】

「サバイバルマスターになろう！」は、災害時に生き延びるために必要なスキルである、「ファイヤー」「ウォーター」「シェルター」「フード」「SOS」「ファーストエイド」「ナイフ」「チームビルド」の8つのプログラムごとに、定期的に講習会を開くものです。



各プログラムのワッペン

各回、講習後に行われる検定に合格すると、各プログラムのマスターとして認定され、プログラムごとにデザインの違うワッペンが授与されます。ワッペンを全8種類集めると、公認「サバイバルマスター」として認定され、マスターのワッペンが授与されます。次年度も継続して実施する予定です。

さくら祭りについて

138タワーパークでは3月13日（土）から4月4日（日）まで、さくら祭りを開催いたします。国の指定名勝及び天然記念物に指定されている「木曽川堤（桜）」にちなんで、主なイベントは下記の通りです。

国指定名勝及び天然記念物「木曽川堤（桜）」～その歴史を紐解く	
開催日時	3月20日（土・祝）～4月4日（日）9：30～17：00
場所	ツインアーチ138展望階
参加費	無料（ただしツインアーチ138展望階利用料は必要）
内容	「木曽川堤（桜）」は国の「名勝」及び「天然記念物」に指定されており、一宮市北方町から江南市草井まで約9kmの桜並木が続き、エドヒガンやシダレザクラ、ヤマザクラなどが楽しめます。木曽川堤（桜）の歴史や現状、保護活動などのパネル展示を行います。
協力	一宮市博物館

木曽川堤の桜を10倍楽しむ講座	
開催日時	3月28日（日）11：00～14：30 ※昼食持参、小雨決行、大雨中止
場所	管理事務所会議室ほか
参加費	無料
定員	20名※事前受付
内容	国指定の名勝及び天然記念物「木曽川堤（桜）」をより楽しむための桜講座を開催します。午前は座学、午後は屋外での講習です。
主催	愛知県県民文化局文化芸術課文化財室

さくらコンシェルジュ	
開催日時	3月21日（日）・27日（土） 各日13：00～15：00
集合場所	ツインアーチ138 1階ロビー
参加費	無料
内容	国指定の名勝及び天然記念物「木曽川堤（桜）」の魅力をご紹介します。
協力	一宮市博物館

ニュー・ノーマルに対応した公園の活用について

138タワーパークでは、感染対策に気をつけながら積極的に都市公園を利用していただくために、国土交通省がまとめた『新しい生活様式』を心がけて公園をつかおう！4つのポイント』を踏まえた、公園の利活用を進めています。

新型コロナウイルスの感染状況が変化する中でも継続的に公園を利用できるよう、4つのポイントに注意していただき、心と体の健康を保つため、体を動かしたり、屋外でのリフレッシュをしてほしいと考えております。

「新しい生活様式」を心がけて公園をつかおう！…4つのポイント

- 新型コロナウイルス感染症に感染した「新しい生活様式」の中では、心と体の健康を保つため、体を動かしたり、屋外でリフレッシュすること大切です。
- 以下の4つのポイントに気をつけ、マナーと思いやりを大切に、身近な公園を利用しましょう。

1. 体調が悪いときは利用を控える

- 発熱、咳、のどの痛みなど体調不良の際は外出を控えましょう

2. 時間・場所を選び、ゆずりあおう

- 書んでいると感じたら時間を空けるか別の公園を探しましょう
- 利用する時間はいつもより短めにしゆずりあひましょう

3. 人と人とのあひだをあげよう

- 他の利用者とは、できるだけ2m（最低1m）離れましょう
- 十分な距離をあげられる時は、マスクをはずしましょう

4. こまめに手洗いしよう

- みんながよく触れる場所に触ったあとは手洗いしましょう
- 家に帰ったら、まず手と顔を洗ひましょう

この内容は、『新しい生活様式』が示す公園の活用方法に基づいて作成されています。最新の情報は国土交通省のホームページ、各自治体のホームページなどでご確認ください。